町報
きたじま
2
2023
第916号
https://www.town.kitajima.lg.jp/

祝 二十歳

二十歳を迎えられた皆さまの
大きな夢が叶いますように!!

※写真撮影時のみマスクを外してくださいました。

子育て情報
LINE

町民の動き 人口 23,574人（−12）［男 11,472人（−8） 女 12,102人（−4）］ 世帯数 10,217世帯（−9）

令和５年１月１日現在 （ ）内は前月からの増減

おめでとうございます　秋の叙勲

瑞宝双光章

保健衛生功労
元鳴門病院放射線部技師長
板東　孝典（64歳）新喜来

昭和55年4月健康保険鳴門病院（現徳島県鳴門病院）に診療放射線技師として入職。
平成22年4月放射線部技師長に就任。
平成31年3月定年退職後、再雇用にて現在も勤務されている。
これまでの長年の功績により、瑞宝双光章を受章されました。

瑞宝双光章

学校保健功労　学校医
山田　大資（78歳）高房

昭和18年神山町生まれ。
昭和56年に山田外科内科を開業し、以来41年間町役場の隣で日常診療を続けながら学校医としての仕事も続けられている。
これまでの長年の功績により、瑞宝双光章を受章されました。
この度の受章について、ご自身だけの功績ではなく、県医師会、郡医師会のご協力のお陰と感謝を述べられていました。

役場の省エネ対策

北島町役場では、次の省エネ対策に取り組んでいます。
町民の皆さまにはご不便等おかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

主な省エネ対策

- 空調設備の設定温度
  （冷房28度、暖房20度）
- お昼休み時間帯について可能な範囲の消灯
- 近隣階（2アップ　3ダウン）への移動の際の階段利用
- ＯＡ機器関係の不使用時の電源オフ

※町民・事業者の皆さまも無理のない範囲で節電・省エネの取り組みにご協力をお願いします。

たくさんのご寄附をいただきました

新型コロナウイルス感染対策として、たくさんのご寄附をいただきましたのでご紹介いたします。
ご厚意に心より感謝申しあげます。

12月23日、㈱フジタ建設コンサルタント様より、アルコール消毒液をご寄附いただきました。
いただきましたアルコール消毒液は町内小・中学校に配布させていただきました。ありがとうございました。

はたちのつどい

はたちのつどい

赤木　夕記

この度「はたちのつどい」を迎え、大変嬉しく思います。二十歳という節目の年となり、大人としての自覚がより一層強まったことを実感しております。家族や友人たち、先生方、これまでに出会い支えてくださった多くの方々のおかげで、新成人としての新たなスタートを踏み出すことができました。本当にありがとうございます。

これまでの20年間を振り返ると、様々な挑戦や経験、出会いに満ち溢れた日々であったと改めて感じています。嬉しいことや成功体験ばかりではなく、時には自分自身のことで思い悩んで後悔したことや、失敗したこともありました。しかし今となっては、家族や友人との楽しかった思い出も、自分の将来について悩んだこともすべてが、周りの人の存在の大きさや努力の大切さなど、多くの気づきや学びを得られた経験であり、今の自分につながっていると実感しています。

現在、地元を離れ、大学生として専門分野の学びやサークル、アルバイトなどに取り組み、先生や友人、先輩など様々な人から刺激を受けながら、自分の将来と向き合う日々を送っています。自分自身の未熟さに落ち込むこともありますが、今までの経験や学びを生かして、今の自分の課題を乗り越えながら前向きに過ごしています。大人として、自分の選んだ道に責任をもって歩む日を迎えられるように、今後も周りの人からの支えや助言をいただきながら、感謝の気持ちを忘れずに日々自分自身を磨いていきます。

代表して謝辞を述べる石川うららさん

成人を迎えて

森　由衣

この度、無事に成人を迎えられたことに喜びを感じると共に、私たちの「はたちのつどい」開催のために尽力して下さった多くの方々にこの場を借りて感謝申し上げます。こうして無事に成人を迎えることができたのも、私を大切に育ててくれた家族、楽しい時間も苦しい時間も共に過ごしてくれた友人、時に厳しく、温かく指導して下さった先生方のおかげです。20年間を振り返ると数えきれないほど多くの方々に支えていただきました。今の私がいるのも私の人生に携わってくれた方々のおかげです。本当にありがとうございます。

そして成人を迎えた私は新たな目標に向けて大学で勉強しています。緊急事態宣言が発令された2020年4月から生活が一変しました。毎日顔を合わせて友人と会話ができること、旅行に行けること、学校行事を思いっきり楽しむこと、当たり前だと思っていた日々が当たり前ではないことに気付かされました。

高校ラストの年はいろいろと我慢をしなくてはいけない年であり、私たち以外の学生にとっても苦しい日々であったと思います。そんな中、児童、生徒のためにICTを活用し授業を必死に組み立ててくれた先生方を見てより一層教師になりたいという想いが強くなりました。これまで多くの方々に支えていただいたので、これからは私が人々を支える立場になれるよう尽力して参ります。

成人を迎えたとはいえ、私たちはまだまだ未熟者ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

二十歳を迎えて

町田　昴海

満二十歳を迎え、大人としての第一歩を踏み出すことができ、とても嬉しく思います。新型コロナウイルス感染症の影響が続く大変な状況の中、私たちの「はたちのつどい」開催の為ご尽力くださいました方々に心より感謝申し上げます。私自身としましては、20年という長い間、そして今なお支え続けてくれている家族や親戚、またこの20年の間に出会い、時を共にしてきた多くの友人、何かとお世話になった先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。

二十歳となり、これより先、私たちは大人という立ち位置になります。すでに仕事をしている人、大学や専門学校に通っている人、社会経験の差はあるにしろ、ほとんどの人がつい2年前まで、まだ子供として周囲の大人や社会より支援してもらっていました。私は現在大学に通っており、経済的な面などいまだ多くを両親に頼っています。しかしながら、親元を離れ一人暮らしを始めてから2年、少しずつではありますが、精神的な面では自立でき始めてきたのではと思います。二十歳という節目にあたり、これまでに頂戴した数々のご支援に報いるため立派な大人として成長できるよう、より一層努力していきたいと考えています。

最後になりましたが、二十歳を迎えた皆さんとお酒を呑みながら語り合えることを楽しみにしています。

記念品を贈られる天野翔太さん

申告相談（所得税・町県民税・国保税等）日程のご案内

●申告相談日程表

月日	曜日	地区	対象者
2月16日	木	新喜来・太郎八須	収入が公的年金等のみの方
2月17日	金	北　村	
2月20日	月	中　村	
2月21日	火	江尻・高房	
2月22日	水	鯛　浜	
2月24日	金	鯛　浜	上記以外の所得を有する方（給与・営業・不動産・農業等）
2月27日	月		
2月28日	火	江　尻	
3月1日	水	中　村	
3月2日	木		
3月3日	金	北　村	
3月6日	月	高　房	
3月7日	火	新喜来・太郎八須	
3月8日～3月15日（土日を除く）	水～水	全　地　区	

※詳しくは、町報1月号の折込み「申告相談（所得税・町県民税・国保税等）のご案内」または町ホームページをご覧ください。

●**期間**　2月16日㈭～3月15日㈬
※土日祝を除く

●**時間**　9時～16時

●**場所**　北島町総合庁舎　7階大ホール

※地区指定日にご都合の悪い方は、全地区または期間内の都合の良い日をご利用ください。

※駐車場が限られていますので、車でのご来庁はできるだけご遠慮ください。

【お問合せ】　税務課　☎698－9803

新型コロナウイルス等感染症予防および拡散防止のため、できるだけ申告書はご自身で作成のうえ、電子申告・郵送等で提出してください。

＊住宅ローン控除の適用・譲渡所得（株式等の譲渡、土地・建物の売却）・消費税・贈与税・相続税については、鳴門税務署で申告してください。

郵便等による不在者投票について（在宅投票）

●対象者

身体障害者手帳か戦傷病者手帳をお持ちの選挙人で、次の（ⅰ）又は（ⅱ）に該当する方、又は介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の方。

希望される方は、あらかじめ申請手続きが必要となりますので、北島町選挙管理委員会までお問合せください。

☎698-9804

（ⅰ）身体障害者手帳をお持ちの方
・両下肢、体幹、移動機能の障がいの程度が1級又は2級
・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がいの程度が1級又は3級
・免疫、肝臓の障がいの程度が1級から3級

（ⅱ）戦傷病者手帳をお持ちの方
・両下肢、体幹の障がいの程度が特別項症から第2項症
・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障がいの程度が特別項症から第3項症

●手順

郵便等による不在者投票の手続は次のとおりです。申請から交付まで日数を要しますので、余裕を持った申請をお願いします。

①投票に先立って、郵便等による不在者投票をすることができる者であることを証明する「郵便等投票証明書」の交付を申請します。

申請に必要な書類は、選挙人が署名をした申請書、身体障害者手帳又は戦傷病者手帳又は介護保険の被保険者証です。郵便等投票証明書は郵便等により選挙人へ送付されます。

②選挙時に投票用紙・投票用封筒の請求を行います。

請求に必要な書類は、選挙人が署名をした請求書、郵便等投票証明書です。

投票用紙・投票用封筒は郵便等により選挙人へ送付されます。

選挙人は自宅等現在する場所で、投票用紙に候補者名を記載し、投票用封筒に入れた後、その表面に署名して、郵便等により返送します。

総務省HP

北島町HP

鳴門税務署からのお知らせ

税務署が開設する確定申告会場への入場は「入場整理券」が必要です！

《所得税等の確定申告会場》

◇　開　設　場　所：鳴門税務署（鳴門市撫養町南浜字東浜３９番地３）
◇　開　設　期　間：２月 16 日（木）～３月 15 日（水）（土・日・祝日を除く。）
◇　相談受付時間：８時 30 分～ 16 時（相談開始は９時から）
※　書類提出受付：８時 30 分～ 17 時
※　確定申告会場では、ご自身のスマートフォンを用いた申告書作成指導を行っています。スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。

《税務署が開設する会場への入場整理券の入手方法は・・・》

オンラインで
事前発行
⇦　友だち追加はこちらから！

又は

確定申告会場で
（鳴門税務署）
当日配付

➢　オンライン事前発行の方法は、①LINE アプリから国税庁 LINE 公式アカウントを友だち追加、②「トーク」画面から「相談を申し込む」を選択、③税務署や来場希望日時を選択、④内容を確認して「申込」をタップして完了、入場時に申込完了画面を提示すれば入場できます。
➢　入場整理券の当日の配付状況は、国税庁ホームページから確認できます。
※　申告書等の提出のみであれば、入場整理券は不要です。
※　入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。
※　ご来場の際は、マスクの着用、検温及び手指消毒の実施にご協力をお願いします。
※　37.5 度以上の発熱が認められる場合などは、入場をお断りさせていただきます。

ご自宅から便利に確定申告

スマートフォンやパソコンで国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」へアクセスすれば、画面の案内に従って入力するだけで申告書が作成できます！

【ＩＣカードリーダライタ無しで e-Tax】
パソコンで申告される場合に、ＩＣカードリーダライタをお持ちでなくてもパソコン画面に表示された２次元バーコードをスマートフォン（マイナンバーカード読取対応）で読み取れば、マイナンバーカードを使って e-Tax 送信できます。
この機会にマイナンバーカードの取得をお早めにお願いします。

申告書の作成・送信は、
国税庁ホームページで！

作成コーナー

【確定申告書等作成コーナー】はこちらから

【お問合せ】鳴門税務署（685－4101）

北島町消費者協会

くらしの講座　開催のお知らせ

家族と備える認知症

啓発活動の一環として、くらしに役立つ講座を開催します。
どなたでもぜひお越しください。

内容

家族と備える認知症
講師：生命保険協会徳島県協会
事務局長　丹羽　浩　氏

元気なうちにご家族と生命保険について確認しましょう！

日時　3月9日㈭　14時より

場所　北島町総合庁舎5階　研修室（予定）

★参加希望の方は、3月1日㈬までに北島町まちみらい課（☎698－9806）へ
お電話または窓口にてお申込みください

※定員50名までで締め切らせていただきます

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）

北島町少年少女発明クラブ会員募集

北島町教育委員会

開設の趣旨　少年少女に科学的な興味、関心を追及できる場を提供し、家庭や学校環境の制約を離れて、異年令の集団の中で工作活動を通じ完成する喜びを体得させ、科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性豊かな人間形成を図ることを目的としている。

主　　催　北島町教育委員会・一般社団法人徳島県発明協会

会　　場　北島町老人福祉センター作業室（工作室）

対　　象　町内に住所を有する小学校新4年生から新6年生の児童で、年間を通じ参加できる児童

募集人員　18名以内とする。但し応募人員が超過した時には抽選により決定する。

期　　間　4月から翌年3月までとする。開講日は、月2回土曜日の午前（9：30～12：00）に行う。

参 加 費　6,000円／年　（材料費・保険料等）
※開講式当日集金となりますので申込時は不要です

活動の内容
(1)　少年少女が本来持っている創造性をできるだけ発揮させるよう楽しみながら自由な発想で各種の製作や加工を行う。
(2)　集団での話し合いの指導や各種の基礎技術的な指導を受けながら創作方法を学ぶ。
(3)　特定のテーマや児童の発想をもとに、みんなで創作方法を学ぶ。
(4)　作品は、懇談会などで保護者に紹介する他、一般にも広く公開する機会を設ける。
(5)　その他、本クラブの目的達成のために必要な活動を行う。

応募方法　入会申込書を北島町教育委員会までご提出ください。
入会申込書は、小学校を通じて配布します。

申込締切り　2月28日㈫

申し込み・お問合せ　徳島県板野郡北島町中村字上地23－1　北島町教育委員会　☎698－9812

※また、発明クラブでは、活動のお手伝い（整理・整頓等）をしてくれる方も募集しています。関心のある方は北島町教育委員会までお問合せください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、活動を延期または中止する場合がありますので、ご了承ください。

令和4年度 コミュニティ助成事業実施報告

総務課

この助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として行われているものです。

令和4年度は一般コミュニティ助成事業として、「老門自治会」が子ども神輿を整備するに当たり、助成を受けることになりました。

今回の助成により、北島町老門老人憩の家に御神輿や祭礼纏などの備品を整備することができ、11月に行われた秋祭りで活用していただきました。今回の整備をきっかけとして、地域行事の企画運営に参画することによる地域の活性化や連携強化が図られるものと考えております。

北島町では、今後も助成事業の活用などにより、地域活性化を推進してまいります。

令和5年度 板野東部消防組合 表彰伝達式

○徳島県知事表彰
第6分団　松岡　健二

○徳島県消防協会長表彰
（功績章）
第10分団　高井　一彦
（精績章）
第7分団　上藤　利博

○板野地方分会長表彰
第7分団　平田　学
第7分団　石田　誠
第8分団　三木　健史
第9分団　佐治　佳典
第10分団　大井　真也

○徳島板野警察署長感謝状
第9分団　浦川　元宏
第10分団　亀田　毅

○消防団長表彰
（功績章）
第6分団　鳴滝　智也
第7分団　山窪　優一

（精勤章）
10年該当
第9分団　森脇　充洋
第7分団　田村浩一郎
第9分団　夷谷　大輔

15年該当
第9分団　藤井　寿洋

20年該当
第8分団　小桜　貴紀
第9分団　豊崎　純司
第9分団　森　暁

25年該当
第8分団　木内　稔彦

〔徳島県委託事業〕
徳島県福祉人材センターアイネット

福祉のお仕事相談

福祉のお仕事を探している方、興味がある方！
就職や転職活動のこと、福祉の資格取得などについて、相談を受け付けております!!

アイネットでは 福祉のいろんなことを応援しています

◆福祉のお仕事紹介
◆福祉の資格のご相談
◆介護福祉士・保育士等の修学資金等の貸付
◆福祉の知識・技能取得セミナー
◆履歴書の書き方や働き方等のアドバイス
◆小中高大学等での福祉の授業

問合せ先　徳島県社会福祉協議会内
徳島県福祉人材センターアイネット
☎625－2040
ホームページ　https://ainet-tokushima.jp

保健だより

お問合せ・申込先　健康保険課
☎ 698－9805　FAX 698－8494

お急ぎください！ 子宮頸がん検診・乳がん検診　お忘れでないですか？

―今年度受診できるのは令和５年３月31日まで―

子宮頸がん・乳がんは**早期発見・早期治療**で **90％以上が治る** といわれています

北島町では、**20歳以上の女性には子宮がん検診**を、**40歳以上の女性には乳がん検診**を、隔年で実施しています。（令和４年度に各検診の対象かどうかは、令和４年５月下旬頃にお送りした 青色の受診券 でご確認いただけます。）

がんを予防し、**早期発見・早期治療**のために、**定期的にがん検診を受けましょう！**

なぜがん検診が必要？

子宮頸がん

20代から子宮頸がん罹患率が急増します!!

①20～30歳代の罹患率が増加
②初期はほとんど自覚症状なし
③若い年代で子宮頸がんにかかる方は、20年前に比べて２～３倍

原因：ヒトパピローマウイルス、性交渉
※性交経験のある女性の**過半数**が生涯で感染

乳がん

女性がかかるがんで最も多いがんです!!

①日本人女性がかかる罹患率が、がんの中で最も高く年々増加
②毎年９万人以上が新たに乳がんにかかる
③生涯で乳がんにかかる割合は９人に１人

おもなリスク要因
・初経年齢が早い　・閉経年齢が遅い　・出産歴がない
・初産年齢が遅い　・授乳歴がない　・閉経後の肥満
・飲酒習慣　・一親等の乳がんの家族歴
・良性乳腺疾患の既往歴

【検診期間】　**３月31日㈮まで**
【検診費用】　乳がん検診1,500円、子宮がん検診1,200円

《無料対象者》

子宮がん検診	昭和56年４月２日～平成14年４月１日生
乳がん検診	昭和36年４月２日～昭和57年４月１日生

※無料対象者は、令和３年度の受診歴に関わらず今年度も受診できます!!

【検診医療機関】　県内の委託医療機関（受診券をご確認ください）
【その他】　・医療機関によっては、事前予約が必要な場合があります。
・受診方法が不明な方、転入等でお手元に受診券が届いていない方等は、健康保険課にご連絡ください。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種はお済みですか？

令和４年度の高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の実施は、３月末日までです。

対象の方には、令和４年４月初旬にご案内をお送りしています。予防接種を希望される方は、期間内に接種しましょう。（町の補助を受けて4,000円で接種できるのは、今年度限りの予定です。）

また、新型コロナウイルスワクチンとの接種間隔を14日間空ける必要がありますのでご注意ください。

【令和４年度の接種対象者】（ただし、接種時に北島町に住民票を有する方のみです。）

町の補助を受けての接種は、今年度限りの予定ですのでご注意ください！
（全額自己負担での接種ですと、8,000円以上費用がかかります。）

65歳（昭和32年４月２日 ～ 昭和33年４月１日生）
70歳（昭和27年４月２日 ～ 昭和28年４月１日生）
75歳（昭和22年４月２日 ～ 昭和23年４月１日生）
80歳（昭和17年４月２日 ～ 昭和18年４月１日生）
85歳（昭和12年４月２日 ～ 昭和13年４月１日生）
90歳（昭和７年４月２日 ～ 昭和８年４月１日生）
95歳（昭和２年４月２日 ～ 昭和３年４月１日生）
100歳（大正11年４月２日 ～ 大正12年４月１日生）

※過去に任意接種（自費）や定期接種で、ニューモバックス（23価）の肺炎球菌ワクチンを一度でも接種されたことのある方は、定期接種の対象ではありません。
※60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に日常生活が極度に制限される程度の障がいがある方で、接種希望の方は健康保険課にお問い合わせください。

※予診票を紛失された方は、健康保険課までご連絡ください。

子育て応援情報「にこふわ」

子育て世代包括支援センター「にこふわ」では、安心して妊娠・出産・育児ができるように、保健師・管理栄養士・保育士・助産師が個別の育児相談（随時対応）や教室等を行っています。（新型コロナウイルスの感染状況等により、中止となる場合がございます。ご了承ください。）

※「にこふわ」（愛称の意味・愛称に込めた思い：悩みを相談できたら、にこにこ笑顔でふわっと気持ちが明るくなるように）

～ ２月の教室・相談 ～　※要予約

事　業　名	対　　象	時　　間	２月
お母さんのお話タイム	妊婦さんと１歳半までのお子さんをもつ育児を楽しみたい保護者	13時30分～ 15時	７日㈫★ 27日㈪♡
助産師による母乳相談	妊婦さんと母乳育児を楽しみたい保護者	①13時～ 14時 ②14時～ 15時 ③15時～ 16時 ④16時～ 17時	６日㈪ 21日㈫
楽育（抱っこ）教室	妊婦さんと育児を楽しみたい保護者	13時30分～ 15時	20日㈪
ことばの発達応援教室	１歳半～３歳半のお子さんと保護者	9時30分～ 12時	24日㈮

◎お母さんのお話タイム･･･家庭や地域での妊産婦等の孤立感解消を図ることを目的に、保健相談センターの和室を開放しています。　※♡の日は、保育士の「親子遊び」、★の日は、理学療法士のママのセルフケア（体操）やマインドワークを実施しています♪（定員あり）
◎助産師による母乳相談･･･母乳相談以外にも、赤ちゃんを迎える準備物やお風呂の入れ方など不安に思っていることにお答えします。（個別対応）
◎楽育（抱っこ）教室　･･･助産師が、抱っこの仕方や寝かしつけた赤ちゃんを起こさずベッドに寝かせる方法、赤ちゃんのからだ・発達に大切なことについて、お話しします。（定員あり）
◎ことばの発達応援教室･･･保育士と言語聴覚士が、ことばの発達を促す方法についてお話しします♪（定員あり）

～予防接種について～

子どもは病気にかかりやすく、かかると重くなることがありますが、予防接種で予防できる病気もあります。予防接種の受け漏れなどがないか母子健康手帳で確認し、未接種のものがある場合には、この機会に接種を受け、４月からの入園・入学に備えましょう★

特に、下記の２つについては第２期の接種漏れに気を付けましょう！

麻しん・風しん（MR）第２期

・対象年齢：平成28年４月２日 ～ 平成29年４月１日生（４月に小学１年生になるお子さん）
・対象時期：３月31日まで

ジフテリア・破傷風（DT）第２期

・対象年齢：小学６年生（４月に中学１年生になるお子さん）
・対象時期：13歳になる誕生日の前日まで

※定期予防接種は、病気の種類ごとに定められた対象年齢や対象時期があります。対象年齢や対象時期を過ぎてしまうと、任意接種の取り扱いとなり、接種料金が発生することになりますのでご注意ください。

子育て支援課　☎698－8909

北島町所蔵「三木ガーデン歴史資料館」資料

No.90

先月号に引き続き、藍関連資料を紹介した事例についてお話します。

毎年10月11月は、各地で文化祭が開催されます。2つの文化祭で、「藍のふるさと阿波」を紹介する機会がありました。当館所蔵の旧三木ガーデン歴史資料館資料の藍関連資料が、その構成文化財の一つを担っています。藍栽培や染の生産、販売について記した古文書、藍染衣料の販売店、栽培に欠かせない肥料を取り扱っている商店の引き札や、藍産業と共に発展した人形浄瑠璃関連資料などです。

「第52回　北島町文化祭」藍にまつわる地域のたから

第52回町文化祭開催に合わせて、日本遺産「藍のふるさと阿波」9市町連携パネル展「藍にまつわる地域のたから」が行われました。

連携パネル展示は、各市町がそれぞれ所有する構成文化財について紹介するもので、徳島市から始まり石井町で終わります。開催期間は令和4年10月から令和5年3月までです。北島町は10月23日～31日まで創世ホールで行われ、徳島市、藍住町、上板町、吉野川市、板野町、阿波市ももう終わっています。この後2月に美馬市、3月に石井町で開催されますので、興味のある方は足をお運びください。

「藍魅力発信展覧会2022」

また、沖縄県那覇市で行われた「第37回国民文化祭美ら海おきなわ文化祭2022」にあわせて、10月29日から11月7日に、徳島県も特別連携事業として、「藍魅力発信展覧会2022」を同地で開催しました。これは昨年あわぎんホールで開催された「阿波藍魅力発信展覧会2021」継続展覧会で、「藍のふるさと阿波」も昨年の古文書巡回展示で参加したように、引き続き参加しました。「藍のふるさと阿波」は事例発表で、藍は全国各地また世界でつくられているにも関わらず、なぜ徳島の藍が人気なのかを、歴史からひもといて紹介してきました。

展覧会では、阿波藍だけでなく開催地沖縄の琉球藍また、インドネシアや中国をはじめとする外国の藍染資料や作品が展示されました。

ほかに、シンポジウムやトークセッションが行われ、藍の歴史だけでなく現代の新しい活用方法、また、伝統技術を継承した若い作家さん達の取り組みなども紹介されました。

展覧会は、藍を歴史から現代へ継続して紹介し、その魅力を発信する内容でした。10日間で、3585人の来場者があったそうです。

図書館学芸員　原　多賀子

写真1　連携パネル展示のチラシ（表）

写真2　連携パネル展示の様子　1（図書館2F）

写真3　連携パネル展示の様子　2（図書館2F）

写真4「藍魅力発信展覧会 2022」チラシ（裏）

2月のお知らせ

今月の納税

2月は、国民健康保険税（8期）、町・県民税（4期）の納期です。

納期限　2月28日㈫

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

【お問合せ】
税務課　☎698－9803

お知らせ

身体・知的障がい者相談員に気軽にご相談ください

障がいのある方やその家族から相談を受け、助言や指導を行うなど、障がいのある方の地域での活動を支援します。相談員には守秘義務がありますので、障がいについて悩んでいる方は安心して気軽にご相談ください。

【お問合せ】
社会福祉課
☎698－9802

令和5年度採用北島町社会福祉協議会職員試験の実施

1　試験区分　児童厚生員

2　採用予定人員　若干名

3　受験資格

昭和58年4月2日以降に生まれた者で、保育士の資格・教員免許・幼稚園教諭免許のいずれかを取得している者。又は、令和5年3月31日までに当該資格並びに免許を取得する見込みの者。

4　試験日及び場所

○第1次試験（筆記試験）
教養試験
・試験日　2月26日㈰
・場所　北島町老人福祉センター

○第2次試験（面接試験）
・試験日　3月19日㈰
・場所　北島町老人福祉センター

5　受付期間・応募方法

2月10日㈮17時（必着）までに写真を貼付した履歴書と資格等の写しを添えて北島町社会福祉協議会事務局までお申込みください。（平日8時30分から17時15分まで）

6　お問合せ

北島町社会福祉協議会
☎698－8910

おくやみ

（12月届分）（敬称略）

松本政夫（75歳）中村
舟越タミ子（93歳）新喜来
森善博（70歳）北村
新居フミ子（99歳）新喜来
新見サダコ（94歳）鯛浜
永松重夫（90歳）鯛浜
大道忠（80歳）高房

お知らせ

「毎月20日はあいさつ運動の日です」

2月のあいさつ運動は2月20日㈪に行います。

あいさつで、人と人とのつながりを深めましょう。

※あいさつ運動の際には、マスク等の着用や、人との間隔は適切な距離を空けるよう努めてください。

北島町青少年健全育成町民会議

たばこは町内で買いましょう

あなたの買ったたばこ1箱から105円24銭がたばこ税として町に収入されます。

北島町

在宅当番医割出表

2月5日㈰	板野町	近藤内科医院	672－5630
2月11日㈯・祝	板野町	ファミリークリニックしんの	672－5148
2月12日㈰	板野町	みやざき内科診療所	672－6618
2月19日㈰	上板町	友成医院	694－5515
2月23日㈭・祝	藍住町	矢野医院	692－4411
2月26日㈰	上板町	井内内科	694－5353

急に在宅当番医が変わることがあります。
もし、病院に連絡がつかない場合は、板野東部消防本部（☎698－9119）にご連絡ください。

「生理用品の無償提供」について

生理用品の無償提供は令和5年2月末までです。

提供場所

北島町役場　2階総務課
（平日：8時30分～17時15分）
（☎698－9801）

提供数

月ごとに先着30パック
（昼用15パック、夜用15パックでなくなり次第、その月の分は終了）

提供の条件

使用者本人1人につき1パック（代理来庁の方にはお渡しできません）

スポーツ

北島北公園総合体育館（YGKドーム）だより

◎行事予定（2月・3月）

★2月11日・12日・18日
第7回徳島県ミニバスケットボール新人大会

★2月19日
北島町ひょうたん杯空手道大会

★2月23日
川内しらさぎカップバスケットボール大会

★2月26日・3月12日・19日
2022年度徳島社会人バスケットボールリーグ戦

★3月4日・5日
小学生近県交流ハンドボール大会

★3月26日
北島レクリエーション卓球大会

月例大会において、筒井さんが2ヶ月連続ベスグロでの優勝に輝いた。

北島町TBG協会だより

月・日	大会名称	チーム・人員	成績	グロス	ネット
11・13～14	第34回全国健康福祉祭交流大会 場所　神奈川県綾瀬スポーツ公園	4名	上位入賞者　なし 男子　最高齢者賞　井出　輝久 女子　高齢者賞　木内臼合子		
11・19	第30回北島町スポーツ協会杯 場所　親水公園ゆとり芝コース	35名	優勝　山村　武司 2位　福永　嘉春 3位　阿部美恵子	78 76 73	
11・26	11月度ペアマッチ大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	26名	優勝　筒井　英幸　日野　弘一 2位　竹林　光男　中村　芳正 3位　下川　利雄　山村　武司	79 75 75	68 68 61
12・10	12月度月例大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	33名	優勝　筒井　英幸 2位　津川　孝子 3位　冨士　繁男 ベスグロ　筒井　英幸	65 89 94 65	69 67 60

（注）同ネットはハンデ上位

北島町グラウンドゴルフ協会だより

12月度月例杯
期日　12月2日㈮　参加者数31名
場所　北島町中央グラウンド
優　勝　大寺富美子　33打㋮2
準優勝　住田美代子　33打㋮1
第3位　原田　礼子　35打㋮2
第4位　勢井　梅吉　35打㋮1
第5位　高山　文生　37打㋮1

鳴門市板野郡会員交流GG大会
期日　12月7日㈬　参加者数215名
場所　鳴門ウチノ海総合運動公園
（男性の部）
準優勝　田代　宗男（3R）　50打㋮2
（北島町GG協会関係のみ）

健康作り杯
期日　12月16日㈮　参加者数31名
場所　北島町中央グラウンド
優　勝　住田美代子　34打㋮2
準優勝　荒尾美枝子　35打㋮1
第3位　大寺富美子　35打
第4位　秋田　久夫　38打㋮1
第5位　高山　文生　38打㋮1

自衛官候補生採用案内

募集種目	資格	受付期間	試験日	その他
自衛官候補生	18～33歳未満の者（高校卒業見込を含む）（32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達してない者）	年間を通じて行っています。 詳細については、下記のお問合せ先までご連絡ください。	年間を通じて行っています。 詳細については、下記のお問合せ先までご連絡ください。	試験会場 海上自衛隊　徳島教育航空群基地内（松茂町） 詳細については、下記のお問合せ先までご連絡ください。 ※新型コロナウイルスの影響により試験日を変更する場合があります

お問合せ先：自衛隊鳴門地域事務所（☎685－5306）
住所：鳴門市撫養町立岩字七枚57

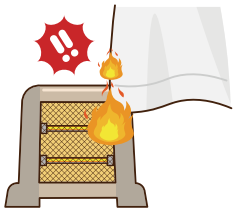
※鳴門地域事務所では随時説明会を実施していますのでご予約いただければ24時間対応いたします。

春季全国火災予防運動　3月1日～3月7日

防火標語（2022年度全国統一防火標語）　「お出かけは　マスク戸締り　火の用心」

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣



1．寝たばこは絶対にしない、させない。
2．ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
3．こんろを使うときは火のそばを離れない。
4．コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

1．火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置のついた機器を使用する。
2．火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3．火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
4．火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5．お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6．防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

令和４年１月１日から令和４年12月31日までの町別火災件数は以下の通りです。

火災件数	松茂町	北島町	藍住町	合　計
	４件	１件	２件	７件

〔お問合せ〕板野東部消防組合消防本部　☎698－0119

祝 英検準１級合格

新喜来　**前崎　葵花さん**
中学１年生

町内在住の中学１年生　前崎　葵花（あおい）さんが英検準１級に合格されました。

前崎さんは、お父さんのお仕事の関係で海外に出かけることが多く、そのため英語を使って会話をすることを覚えたそうです。英語で本を読んだり、友達と英語でコミュニケーションをとったりすることも好きになったそう。

今回は、自分がどれくらい学べているか確認したいという思いから、英検を受験されたということでした。

これからの目標は、中学校卒業までに英検の１級に合格することだそうで、英検１級は社会問題、時事問題に関連したトピックに自分の意見を述べる必要があるため、もっと大人の思考を身につけつつ複雑な英語も使いこなせるよう引き続き学んでいきたいとのことでした。

目標を達成されるよう応援しております。

この度は本当におめでとうございました！

地域社会で育てよう!!
～子ども・若者～

板野東部青少年育成センター組合
（北島町総合庁舎5階）
☎698－3440
相談電話☎698－8780

「いじめ」と「いじり」は違う？

文部科学省が公表した児童生徒の問題行動・不登校調査によると2021年度に認知したいじめは前年度より増加しており、不登校も急増しています。今回はコミュニケーションの一つとして捉えられがちな「いじり」と「いじめ」に違いはあるのかについて考えてみます。

グループの中で特定の人をからかいや嘲笑の対象とすることで場を盛り上げる行為を「いじり」といいます。これは「いじめ」とは異なるものとして認識されていることが多いですが、はたしてそうでしょうか。集団の雰囲気を明るくするためのいじり行為は、「場の雰囲気を壊したくない」「空気を読めないと思われたくない」と考える、いじられている側からすればなかなか文句を言えなくなります。いじっている側からすれば、集団の中で話題として取り上げているし、本人からの文句もないので大丈夫だと思いがちです。「いじり」は悪気がなく行われがちであるため見逃されることが多々あります。

次に「いじり」にセーフティゾーンはあると思いますか。これは人によって嫌だと思うことはさまざまだし、同じ人でもその日の気分によっていじりを許せる範囲が変わることもあります。つまりはどんな「いじり」でも「いじめ」につながる可能性があります。

また「いじり」を安易なコミュニケーションの手段として多用することで人間関係に深刻なトラブルが生まれるかもしれません。集団の中の雰囲気づくりのためにいじられ役を演じる義務は誰にもありません。

いじられる側の気持ちは本人にしか分かりません。本人が不快に思う「いじり」は「いじめ」です。いじり行為がエスカレートすると強いストレスを抱えることになり、学校生活に支障をきたすことも考えられます。自分がされて嫌なことは他人にしないことが大切です。相手の立場になって考えてみて嫌だと思う「いじり」はやめるようにしましょう。

徳島板野警察署広報　☎698－0110

みんなで防ごうサイバー犯罪!!

「サイバー犯罪」は、誰もが被害に遭う可能性のある身近な犯罪です。その多くは、犯罪の手口を知ることで被害を防ぐことができます。今回は、多くの相談が寄せられる手口について紹介します。

海外偽通販サイト

インターネット上の通販サイトには、お金を支払っても商品が届かない悪質サイトがたくさんあります。大幅に値下げされたサイトや支払い方法が選べないサイト（銀行振込のみ、クレジットカード払いのみ）は危険です！
安全なサイトかよく考えてから購入しましょう。

フィッシング

携帯会社、クレジットカード会社、宅配業者、公的な機関など、様々な事業者を装った偽のメールやSMS（ショートメッセージ）をきっかけに、個人情報を盗んだり、お金を騙し取ったりする手口が確認されています。普段から、メールやSMSに記載されたURLや電話番号を使用せず、公式アプリやブックマークした公式サイトから確認しましょう。

サポート詐欺

突然、「コンピュータウイルスに感染しました。サポートセンターに電話してください。」という警告通知が表示され、警告音が鳴り響く、これは詐欺かもしれません。
通知に記載された電話番号に電話してはいけません。慌てず、落ち着いて、誰かに相談しましょう。

支払ってしまったお金は戻ってきません。
流失してしまった情報を消すことはできません。
少しでも不審に感じたら、すぐにご相談ください！

サイバー犯罪のご相談は、フィッシング110番まで（☎622－3180）

みんなの大切な人権

令和４年度　北島町人権週間から

北島町社会教育指導員　藤　島　則　之

本年度は、11月30日（水）から12月6日（火）までを「北島町人権週間」と定め、北島町立図書館2階ギャラリーでは、町内の幼稚園児や小・中学生の人権啓発作品及び人権パネル（あいぽーと徳島所有）の展示を行いました。そして、最終日には3年ぶりに北島町立創世ホールで、町内小・中学校の児童・生徒代表による人権問題意見発表会、並びに講演会を行うことができました。ここに、その様子を紹介させていただきます。

○幼稚園の作品

北島町内の園児が、「自分を大切にしよう」という思いを込めて自分自身を描きました。そして、「みんなともだち」というテーマのもと、たくさんのともだち、素敵な笑顔でいっぱいになった合同作品を作成しました。それぞれ違いはあるけれど、「みんながずっとともだち、いつも一緒だよ」という強い思いが伝わってくる感じがしました。

町内３幼稚園合同作品

○小・中学校の作品

人権教育は教育活動すべての中で行われています。展示された硬筆や習字・人権ポスター・共同作品・人権作文等すべての作品から、それぞれ表現のかたちは違いますが、人権尊重の思いが込められているのが分かります。人権作文を読まれた方からは、「中学生の作文から学ばせていただきました。普段耳が聞こえにくい高齢者の方に筆談を使うことが親切なことだと思って、そうしてきましたが、一度相手の様子を見て、相手の気持ちを読みとり、接していくことが大切だと学びました。ありがとうございました。」という感想が寄せられました。

町内小学校の作品

○人権パネル展

人権パネル「あなたは大丈夫？考えようインターネットと人権」「沖縄戦とひめゆり学徒隊」（あいぽーと徳島所蔵）の展示をしました。ウクライナ紛争を自分の問題として捉え、戦争の悲惨さと平和の貴さを考えるとともに、より厳しくなっているネットによる人権侵害を「しない、させない」ことの大切さを訴えた内容でした。

パネル展の様子

○人権問題意見発表会

北島南小学校6年安岡真優さんの「みんなの人権を　みんなで守ろう」、北島中学校2年山内真咲さんの「ショウガイシャレッテル」（来月号に全文掲載予定）という人権作文の発表がありました。「実体験を通した発表は心に響き、再認識することができました。」という感想が寄せられました。

安岡真優さんの発表

山内真咲さんの発表

○人権問題講演会

山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんを講師としてお迎えし、「ネット人権侵害と部落差別の現実～水平社創立100年、部落問題は今～」という演題のもと、部落差別をはじめとしたネットによる厳しい差別の現実とその対策、「差別をしない人としての生き方」等について熱くお話いただけました。見ようとしなければ「見えない差別」、それを見抜けるよう、これから様々な人権問題について、自分の問題として考えていかなければならないことを痛感しました。

「自分は差別しないから大丈夫と言う方は無関心という傾向があるということに気付かされました。自覚なく差別が行われているというのが現状であり、常に人権に対するアップデートをしていく必要性を感じました。」という感想が聞かれました。

最後になりますが、コロナ禍ではございましたが、期間中にご来場いただきました町民の皆様に心からお礼申しあげます。

川口さんの講演の様子

議会だより

北島町議会

令和4年第4回定例会は、12月9日に開会され、12月20日に閉会いたしました。

町長提出議案として「北島町議会議員及び北島町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について」など10議案、議員提出議案として「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」が上程され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

一般質問

町政全般にわたる一般質問は、夷谷大輔議員、梶哲也議員、橋本典幸議員、佐々木紀子議員、武山光憲議員、板東泰史議員、伊勢政二議員、増谷禎通議員で大要は次のとおりです。

夷谷大輔 議員

質問1 ゼロカーボンシティに向けて

ヒマワリを使い、再生可能エネルギーを捻出してはどうか。バイオディーゼル燃料として使用したり、ヒマワリ油をふるさと納税返礼品に登録することで北島町の可能性も広がると考えるが、どうか。

答 弁 中西まちみらい課長

現在、町では花の種を配布し休耕田に蒔いてもらう花づくり協働事業を行っている。この中で農業関連団体とも連携し、ヒマワリ栽培など、新しい取り組みができないか研究していきたい。

質問2 食育と農育

学生さんたちが自ら種まきから始め、地域の農家・老人クラブの方々にご協力いただきながら収穫し、またそれを販売することを提案したい。

答 弁 森本教育委員会事務局長

現在、小学校では、野菜の収穫体験を実施している。今後は生産者や関係機関との連携を図りながら収穫に至るまでの過程を学び体験できる機会を設けたいと考えている。

野菜の販売については、関係機関と協議しながら調査・研究を進めていく。

質問3 新たなブランド開発を

町のレンコンや鳴門金時などを使い、地域の方々や事業者の協力を得ながら町職員・管理栄養士などを中心に、町の新たなブランドを開発してはどうか。

答 弁 中西まちみらい課長

新たなブランド認定商品を発掘できるよう、地元の農産物を材料にした加工品も含めた新しい商品や、ふるさと納税返礼品の研究開発にも取り組んでいきたい。

梶 哲也 議員

質問1 庁舎内のWi-Fiについて

自治体のDX化を進めるなかで、庁舎内のWi-Fi化は、避けて通れない。来庁者の窓口での待ち時間においても住民サービス向上になると考えるが、見解を聞きたい。

答 弁 藤髙総務課長

住民向け窓口サービスのオンライン化等の状況を踏まえ、Wi-Fi環境等の整備についても総合的に検討していく。

質問2 公園等の屋外トイレの管理について

公園の屋外トイレにおける現在の管理状況と、清掃頻度について聞きたい。

答 弁 片岡建設課長

公園のトイレ清掃は、1業者と委託契約し、13ケ所の公園を利用状況や大きさに応じて週1回から月1回清掃している。

質問2 ②

清掃頻度を増やすことを検討してはどうか。

答 弁 片岡建設課長

利用状況を再確認し、清掃回数や委託業者を増やすことで公園美化に努めていく。

質問3 北島水辺交流プラザ休憩施設について

水辺交流プラザ休憩施設「アクアプラザ」は、釣りなどで町外や県外からの訪問者が多い。施設内でふるさと納税の品目などの販売スペースを設けてはどうか。

答 弁 中西まちみらい課長

アクアプラザの来年度から選定する新たな管理者には、ふるさと納税の返礼品を紹介する内容も含めた、地域の活性化について提案していきたい。

質問4 広報について

町報、ホームページ、LINEなど様々な媒体があるが、広報の費用について聞きたい。

答 弁 藤髙総務課長

総務課における令和4年度予算として、町報関連経費667万円、ホームページ管理費93万4千円、LINE管理システム使用料39万6千円、四国放送データ放送使用料25万円となっている。

質問4 ②

ホームページの検索機能強化、アイコン内の充実を図ってはどうか。

答 弁 藤髙総務課長

改善を検討し、必要な情報をより取得しやすい媒体となるよう努めていく。

質問5 子育て環境について

育児の負担の軽減や、子どもの体調についての不安解消のため、小児科医とオ

ンラインで相談できるシステムの導入を検討してはどうか。

答 弁 朝野子育て支援課長

夜間・休日の子どもの急な病気やけが等の相談は、徳島こども医療電話相談（#8000）がある。小児科オンライン相談システムは、気軽に小児科医に相談できる仕組みだが、急な相談対応には向いていない面もあるため、導入については、もう少し詳しく研究し、考えたい。

質問6 給食センターについて

本年度より調理、配送業務を直営から委託に変わったが、業務に問題点などはないか。

答 弁 亀井給食センター所長

今までとおり、学校給食衛生管理基準に沿って給食提供を行っている。

委託事業者については、衛生専門員や業務指導員による定期巡回や衛生研修会、さらに独自のマニュアルやルールをもうけ安全に配慮している。

今後も、栄養教諭や管理栄養士、委託事業者と連携し安全、安心な給食の提供に努めていく。

質問7 ふるさと納税について

本年度はふるさと納税業務を外部委託しているが、現時点での現状と納税額を聞きたい。

答 弁 藤髙総務課長

令和4年4月～11月までのふるさと納税は、487件で598万5千5百円となっている。

質問7 ②

業務のPDCAサイクルを早く行い、年度内でのスピーディーな対応が増額につながると考えるが、見解はどうか。

答 弁 藤髙総務課長

委託業者の担当者より毎月報告があり、状況の把握や改善点等の協議を行っている。返礼品の新商品の追加や定期便の新設など対応できるものはすぐにサイトに登録している。

橋本典幸 議員

質問1 転入された方々への新たな提供品

転入される方に災害対応への意識向上のため、防災非常食の提供。また、空撮映像を盛り込む町の紹介ビデオを作製し、提供するのは如何か。これは各小学校の教材としても有効である。

答 弁 大西危機情報管理課長

新たな提供品等は、今後長期に渡る対応のため検討していきたい。

答 弁 藤髙総務課長

平成26年度に四国大学と協働し町施設の紹介動画を作成し、平成27年度には、ドローンによるチューリップ公園の空撮動画を作成し公開している。全国の事例も参考とし、製作した動画も活用しながら、小学校の学習教材にも繋がるよう検討していきたい。

質問2 遠足・修学旅行の誘致

町は多彩な企業・工場と共存している。それぞれの運営状況を町内外の児童生徒の見学先として、遠足や修学旅行を誘致すべきである。企業や教育委員会など多くの仲介組織の協力を必要とするが、如何お考えか。

答 弁 中西まちみらい課長

児童・生徒へ魅力的な体験を提供できるよう、関係機関と協議しながら、町内企業の魅力をアピールできる方法を模索していきたい。

佐々木紀子議員

質問1 町内のボランティア活動と道路の名称募集について

中学生との一般会議で環境やボランティア活動についての質問に答えた。

現在、本町では毎年どのようなボランティア活動を募集しているのか。

答 弁 片岡建設課長

建設課では「北島町アドプト事業」を実施し、住民有志による公共施設の清掃などを行っていただいている。今年度は10団体111名の参加があった。

質問1 ②

フジグラン前の道路から北村までの直線約4kmを町内小中4校で、除草作業を行ってはどうか。

答 弁 片岡建設課長

町内でも1、2を争う交通量の多い道路で危険も伴うため、児童生徒のボランティア活動としては課題が多い。安全面を考慮し最良な活動を考えたい。

質問1 ③

このメイン道路に町内の小中学生から名前を募集し、親しみのある町道にしてはどうか。

答 弁 片岡建設課長

道路への名称を付けることが「自分の住んでいる町を綺麗にする、好きになる」といったことにもつながるよう検討していく。

質問2 妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援について

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図ることについて、厚生労働省の出産・子育て応援交付金事業の概要について熟知しているか。

答 弁 朝野子育て支援課長

妊婦・子育て家庭に寄り添いながら面談や継続的な情報発信を行い、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実と、経済的支援を一体的に実施していく。

質問2 ②

子育て世代包括支援センター「にこふわ」を相談拠点として出産後の「こんにちは赤ちゃん事業」を今後どのように展開していくか。

答 弁 朝野子育て支援課長

事業の概要を踏まえ、定期的な面談等の機会や各種事業の充実を図っていきたい。

質問2 ③

様々な理由から支援が必要な「特定妊婦」への支援は、どのようなものか。

答 弁 朝野子育て支援課長

保健師が電話や家庭訪問等で、寄り添って相談しやすい関係作りをし、安心して子育てが出来るようにきめ細かい対応を行っている。

質問3 町内設置のAEDの更なる活用

について

傷病者が女性でも、ためらわずＡＥＤを使用できるよう、公共施設内のＡＥＤボックス内に三角巾と使用方法を配備してはどうか。

答　弁　大西危機情報管理課長

町で備えるＡＥＤの収納品には、タオルが備わっている。もしもの時は自らの衣類や付近の応援の協力なども含め検討していく。

質問3　②

中学生が、心肺蘇生やＡＥＤについての正しい知識を持つことで、人命救助の大きな手助けになると考える。中学校における指導や助言の現状はどうか。

答　弁　森本教育委員会事務局長

ＡＥＤの操作が目標となっているが、コロナ禍で現在は教員が実物を提示して授業している。

また、いざという場面に勇気をもって対処できる力も同時に育みたいと考えている。

質問3　③

町内事業者へ全国ＡＥＤマップへの登録促進や、ＡＥＤ設置の協力状況はどうか。

答　弁　大西危機情報管理課長

町施設のほかに、町内では約50個のＡＥＤが設置されている。さらに多くの場所で設置されるように、全国ＡＥＤマップ情報で検索が可能なことも含めて広報などで呼びかけしていく。

質問4　火災被災者への支援情報の作成について

近年、増加傾向にある火災件数について、現在、本町での被災後の各種手続き案内について聞きたい。

答　弁　大西危機情報管理課長

現地で状況を把握し、町長をはじめ関係部局と情報を共有し、被災者へ各種手続きや対応などを伝えている。

質問4　②

火災に遭われた方へのご案内冊子を作成してはどうか。

答　弁　大西危機情報管理課長

案内冊子は現在備えていないため、作成を検討したい。

武山光憲　議員

質問1　町民からの町の魅力発信について

移住の点から町の活動状況、魅力や住環境等をＳＮＳで発信、また町報等に投稿していただく書き込み体制を考えてはどうか。

答　弁　藤髙総務課長

移住・定住・企業誘致などを促進するため、他市町村の取り組みについて調査研究し、本町の魅力が伝わる情報発信に努めていく。

質問2　節電ポイントについて

この冬電力各社が実施する節電プログラムで、利用者の節電量に応じて政府の支援策がある。本町における状況はどうか。

答　弁　藤髙総務課長

法人等向けの「節電プログラムＢｉｚ２０２２冬」にエントリーしている。総合庁舎では、空調設定20度を目安とした温度管理など省エネに取り組んでいる。町民・事業者の方々も無理のない範囲で協力をお願いしたい。

質問3　歩車分離式信号の検討について

先般、町民から町内交差点における安全対策の要望が提出された。全国で導入されている歩車分離式信号の導入を要望してはどうか。

答　弁　片岡建設課長

徳島板野警察署及び県へ要望書提出の際に、改善案のひとつとして歩車分離式信号の導入も提案している。今後も粘り強く要望や協議を重ね、安全対策実現に向け取り組んでいく。

質問4　隠れ待機児童について

保育所等に通っていない無園児と、希望園に入園できない保留児童の人数は把握できているのか。

答　弁　朝野子育て支援課長

今年４月時点の待機児童はゼロで、保留児童は10人であった。また、無園児について把握できる限りでは、０歳から２歳児が約２３０人、３歳から５歳児が約50人とみている。

質問5　災害時の飲料水、快適トイレの運用について

災害時での一番の課題であるトイレの対策と、飲料水の確保として給水袋の運用について聞きたい。

答　弁　大西危機情報管理課長

トイレの備えについては、各自での備えや避難所でのルールや設置・使用要領など、啓発や訓練を進めていく。

飲料水については、小中学校・防災公園・浄水場で給水袋の備蓄をしている。今後も順次追加しながら備えていく。

質問5　②

町ホームページの防災にアクセスするとすべての項目が一覧で分かりやすく確認できるよう早急に対処願いたい。

答　弁　大西危機情報管理課長

ホームページは、掲載内容が多いため分類と表示の工夫、またマップの表示の仕方も再検討していく。

質問5　③

休日には公共施設内のＡＥＤが利用できないため、公共施設のＡＥＤの設置を、屋内から屋外に移動させてはどうか。

答　弁　大西危機情報管理課長

県下でも屋外設置を進めている事例があるので参考にしたい。

質問6　デジタル教科書の影響

文部科学省の実証結果では、デジタル教科書の使用後に、目や首、肩の疲れや痛みを訴える児童生徒がある。また５割を超える教員が使わない週もあると回答している。北島町の小中学校での状況はどうか。

答　弁　森本教育委員会事務局長

小学校では主に国語算数で、低学年は週に最大12時間、高学年は最大20時間、中学校では英語で毎週１時間以上使用している。健康面にも十分注意しながら授業に取り入れていく。

質問7　中学卒業後、学校から子どもへの発信について

ヤングケアラーについて中学校卒業後は接点がなく、状況が把握できない。卒業後、年２回ほど、電話・メールを送っている教育委員会もある。学校とも協議

してはどうか。

答 弁 朝野子育て支援課長

教育委員会等と連携して現状把握に努め、地域の実情を踏まえ、支援に結びつける事業を進めていきたい。

答 弁 森本教育委員会事務局長

卒業後も、悩みを一人で抱え込まず相談できる場所であることを在学中に教えていきたいと考える。

板東泰史 議員

質問1 北見市を視察して

マイナンバーカードの手続きで住民課の窓口が混雑している。待合場所の椅子の増設と整理券発行機の導入を提案したい。

答 弁 藤田住民課長

椅子の増設や受付順番案内が可能な発券機を早急に取り入れ、よりスムーズな窓口づくりを進めていく。

質問1 ②

議会で北見市を視察した際、北見市職員の名札は字が大きくて離れてもよく見えたが、本町の名札は字が小さい。名札について規定はあるか。また、吊り下げ式で裏返りも考慮し、両面使用すべきではないか。

答 弁 藤髙総務課長

名札において、町章や文字のポイント、配列等について規定はない。令和5年4月から、全職員の名札を分かりやすく見やすいように変更するよう準備したい。

質問2 卒業アルバム制作について

卒業アルバムの制作に手間がかかると聞くが、本町も担任が制作に携わっているか。

答 弁 森本教育委員会事務局長

卒業アルバムの制作は、現在、教職員が行っている。

質問2 ②

児童生徒の登場機会を同じくするよう、近年ではAIを利用して組み合わせを選ぶことも可能らしいが、導入されているか。

答 弁 森本教育委員会事務局長

AIを使った業務負担軽減策は、写真の選定だけでなく業務効率化に向け検討をしていきたい。

質問3 チームオレンジの整備

厚生労働省は2025年までにチームオレンジと呼ばれる認知症対策の組織を各市町村に整備するよう求めている。令和2年の調査では、県内で3組しか組織されていないが、本町における取り組みはどうか。

答 弁 亀田地域包括支援センター所長

今年度は、認知症サポーター養成講座の他、認知症の方やご家族、認知症サポーターが中心となりオレンジカフェなどを開催した。認知症になっても、自分らしく暮らせるよう、引き続き認知症地域支援推進員とともに、取り組んでいく。

伊勢政二 議員

質問1 排水路の水草除去清掃について

水草が一面に繁殖している排水溝が、各所で見受けられる。頻繁に水草を除去するか、排水溝に蓋を設けるか、いずれかの対策を講じることを提案したい。

答 弁 片岡建設課長

これまで以上に水路のパトロールを強化し、水草の早期発見・撤去を徹底し、水路環境の向上に努めていく。

質問2 窓口サービス改善について

役場の窓口に来場された町民の方を待たすことなく、短時間で窓口手続きが行えるように、北見市方式に近いような事務手続きを構築する努力をしていただきたい。

答 弁 藤髙総務課長

北見市の「書かないワンストップ窓口」を参考としつつ、本町としてベストな窓口のあり方を検討し取り組んでいきたい。

質問3 高齢者家庭の手すり設置について

独居の高齢者から家庭内でも何かにすがらないと移動が難しいと相談を受けた。一人暮らしの高齢者を支援するため、家庭内に手すりを設置する補助金制度を設けることを提案したい。

答 弁 井住健康保険課長

介護保険制度において、手すりの取り付けや段差の解消などを行った場合は、居宅介護（予防）住宅改修費が支給される。介護サービス利用には、要介護（支援）認定を受ける必要があり、認定の申請等は地域包括支援センターに相談いただきたい。

答 弁 粟田社会福祉課長

身体の虚弱化により日常生活での介助が必要な高齢者の方には、手すりの設置など住宅改造に要する経費の一部を助成している。介護保険による給付対象となる場合はその額を控除し算出するなど諸条件があるため、お問合せいただきたい。

質問4 ドーム体育館改修について

中国・四国・九州地域リーグに徳島勢として徳島ガンバロウズが初めて参戦している。年間に何回かは、地域の体育館での試合を予定しており、YGKドームも含まれているが、アリーナ観覧席の修繕や、バスケットゴールのリングの補修をする必要がある。町民のためにも設備の不備は正常にしていただきたい。

答 弁 森本教育委員会事務局長

アリーナ観覧席及びバスケットゴールのリングについて、プロバスケットリーグの基準を満たすよう、来年度当初予算に費用を計上し、改修を実施したいと考えている。

増谷禎通 議員

質問1 健康福祉問題について

新型コロナウイルスの感染者数は一向に収束する状態にない。厚生労働省認定の検査キットを家庭に常備するよう、町として検査キット補助金創設ができないか。

答 弁 井住健康保険課長

現在は、検査キット購入費用についての補助を行う予定はないが、徳島県ではワクチン・検査パッケージ等検査促進事業として、登録医療機関や薬局での検査を無料で提供しているので、活用いただきたい。

質問1 ②

80歳までに3人に1人の割合で発症する帯状疱疹予防のためのワクチンは、接種費用が2～3万円かかるため、費用の補助ができないか、町長の見解を求めたい。

答 弁 井住健康保険課長

帯状疱疹ワクチンの接種は任意の接種に位置づけられており、今後、国の動向等を踏まえ、適切に対応していきたい。

質問2 防災施設問題について

江尻防災施設に、地域の代表者の許可を得て、子ども食堂に使用する、机、椅子、テントなどを保管していたが、危機情報担当者から撤去を求められた。災害発生時にも使用可能なものであるが、保管許可はできないのか。

質問2 ②

子ども食堂の荷物を保管するため、お宮の敷地に倉庫を建てることを総代会に諮っていただいたが、総代の一部から反対の声も出ている。北島町として防災倉庫の一部を開放していただけないか検討いただきたい。

答 弁 大西危機情報管理課長

災害時に活用できる物資の共有は、町としても有り難いと考える。収容については施設利用関係者と協議を図りながら、連携を進めていきたい。

質問2 ③

防災倉庫の管理のために、倉庫扉に、地域自主防災責任者名を明記し、防災用品収納時にはリスト表を作成し、説明すべきであると考えるが、どうか。

答 弁 大西危機情報管理課長

地域の方々と協議しながら、分かりやすい表示や、情報共有について対応していきたい。

質問2 ④

現在、自主防災組織で防災用品の保管に個人の農業倉庫などに便宜上保管されている箇所は何件あるか。

答 弁 大西危機情報管理課長

便宜上保管している組織は5団体ある。

質問2 ⑤

地域自主防災組織は何件あり、その内、防災用品の保管倉庫のない組織は現在何件あるのか。

答 弁 大西危機情報管理課長

現時点の自主防災組織は合計49団体あり、そのうち倉庫を持たない組織は7団体ある。

質問3 中学生国際交流問題について

新型コロナウイルス感染症は、中学生の国際事業にも影響している。来年度の国際事業は開催できるのか。

答 弁 森本教育委員会事務局長

令和5年7月下旬から8月上旬にオーストラリアで研修を行うよう準備を進めている。今後、感染状況等を鑑み、参加者の安全を第一に考え、慎重に判断していきたい。

質問3 ②

カナダの国際交流事業では、アールマリオット校との姉妹校締結や授業出席、学校間相互交流を実現させてきたが、オーストラリアに変更されて1回も開催できていない。オーストラリアでの学校相互交流などの計画はあるのか聞きたい。

質問3 ③

学校間相互交流は、中学校全体の生徒の交流や、ホームステイ受け入れ家庭にも国際交流の恩恵をもたらすことができる。私は絶対にやるべきであると考えるが、答弁を求めたい。

答 弁 森本教育委員会事務局長

オーストラリアでの交流事業は、コロナ禍以降、3年間開催できていない。今後、オーストラリアでの研修を重ね、関係性を深めながら、姉妹校締結や学校間相互交流に向け一歩一歩進めていきたい。

質問4 教育問題について

来年度のひょうたん夏祭りの実行委員会でも提案したが、竹宮惠子氏の漫画作品の個展と講演会を中学校で開催してはどうか。

答 弁 森本教育委員会事務局長

竹宮惠子氏の関係者と協議のうえ、中学生はもちろん広く一般の住民にもご覧いただけるよう町全体として場所や方法を検討していきたい。

質問4 ②

プラスチックごみ減量のために、学校給食の牛乳を紙パックから直接飲むようにしたと聞く。北島町も検討してはどうか。

答 弁 亀井給食センター所長

本町では、令和4年4月よりストローレスパックで提供している。各校の実態に応じ、発達段階や支援の必要な児童生徒、また衛生面も考慮しながら検討、実践をしているところである。

質問5 子ども食堂と子ども環境問題について

国の発表では、学校でいじめられている生徒が60万人超、不登校生が20万人と発表されている。非常に深刻な状況である。抜本的な対策は検討されているのか。

答 弁 森本教育委員会事務局長

本町では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、教育相談体制の充実を図るとともに、学校現場ではアンケートや家庭訪問、教員と児童生徒間の連絡帳等で実態把握に努めている。

質問5 ②

中学生の自殺者も増えていると発表している。北島町における、相談窓口体制や予防についてどのような対策がとられているのか。

答 弁 井住健康保険課長

自殺予防については、身近な人の気づきが最も重要になると考える。電話やSNS相談など様々な相談窓口について、今後も広報を通じて広く周知していきた

い。

質問5 ③

こども家庭庁でも、子ども食堂開催の支援事業が考えられていると聞く。組織として発展させる必要があると思うが、町として支援の考えはないか。

答弁 朝野子育て支援課長

子ども食堂を開催されている方々と連携し、行政の目では発見することができない支援を必要とするご家庭を、ともに支援ができればと考える。国の動向も注視し、行政ができる支援体制を整えていきたい。

質問6 清掃事業について

リチウムイオン電池の火災が多発していると聞く。北島町でのリチウムイオン電池などの収集はどうしているのか聞きたい。

答弁 藤田清掃センター所長

本町では、粗大・不燃ごみ置場に直接持ち込むか、回収依頼の申込により、回収に伺う方式としている。これまで以上にリチウムイオン電池の出し方や処理方法などを広報し、安全な収集体制に努めていく。

質問6 ②

新聞報道で、広域ごみ処理施設事業で徳島市が脱退したと報道されている。私は、早くから生ごみのバイオ処理と民間による焼却処理を提唱してきた。いずれにしても早急に検討すべきと思うが町長の見解を求めたい。

答弁 藤田清掃センター所長

本町の焼却施設は老朽化が進み、耐用年数も大幅に過ぎている。他市町との連携、焼却施設の大規模修繕、バイオ処理と民間による焼却の組合せなど、あらゆる方向から調査・研究し、よりよい方法を模索・検討していく。

質問7 デジタル化と回覧板の廃止問題について

社会はデジタル化が進み、メールやLINEで瞬時に情報伝達ができるようになっている。ホームページや町報に連絡欄を設けて広報し、回覧板は廃止すべきであると考えるが、どうか。

答弁 中西まちみらい課長

回覧板は衛生組合内の情報伝達が目的であるため、今後、担当課とも協議のうえ連合会の役員会等で意見を聴き、よりよい形での情報周知を行うことができるよう、取り組んでいきたい。

議会傍聴のお知らせ

本会議は、どなたでも傍聴することができます。傍聴は本会議当日、先着順に受け付けをしています。第1回定例会は3月に開催されます。日時等については、議会事務局までお気軽にお問合せください。また、決定次第、町ホームページでもお知らせする予定です。

☎698－9811

北島町社会福祉協議会からのご案内

ひとりで悩んでいませんか？

困ったときは北島町ふれあい総合相談センターにご相談ください。

秘密は固くまもります。　相談は無料です。

北島町ふれあい総合相談センター３・４月日程表

相談の種類		相談の内容		開催日
一般相談		高齢者の生活相談、全般についての相談	毎週水曜日 13:00～16:00（予約制）	3月1日、8日、15日、22日、29日 4月5日、12日、19日、26日
専門相談	法律相談	財産、相続、扶養、契約、金銭貸借等についての相談	毎月第3火曜日 10:00～12:00（予約制）	3月14日 4月18日
	人権相談	基本的人権や人権侵害に関する相談	毎月第1木曜日 13:00～16:00	3月2日 4月6日
	行政相談	国、県、町の仕事に関する苦情などの相談	毎月第3木曜日 13:00～16:00	3月16日 4月20日
	児童教育相談	児童養育や教育などについての相談	毎週金曜日 13:00～16:00（予約制）	3月3日、10日、17日、24日、31日 4月7日、14日、21日、28日
	外国人に関する相談	外国人の在留、生活全般についての相談	毎月第2水曜日 10:00～12:00（予約制）	3月8日 4月12日
	登記相談	土地家屋調査士による土地の境界線や分筆登記等についての相談	奇数月第3木曜日 10:00～12:00	3月16日

注：法律相談の相談時間は、１回20分となります。

※国民の祝日および12月29日～１月３日は除きます。
　新型コロナウイルス感染状況等により中止する場合があります。
※一般相談・法律相談・児童教育相談・外国人に関する相談は予約制です。事前に社会福祉協議会（☎698－8910）へご連絡ください。
※行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ徳島」でも受付しています。（☎0570－090110）
※登記相談は、公益社団法人徳島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会へお問合せください。（☎623－7275）
※介護相談を毎週月～金曜日（8:30～17:00）社会福祉協議会・地域包括支援センター（役場４階）で実施しています。

北島町立図書館
創世ホールだより

☎698－1100

図書館からのお知らせ

図書館広域利用の拡大について

平成24年４月１日より開始された『図書館の広域利用』に令和５年１月１日より小松島市立図書館が加入しております。

これにより北島町立図書館以外にも次の図書館については北島町に在住の方でも図書が借りられます。

・徳島市立図書館（はこらいふ図書館）
・藍住町立図書館
・生涯学習センター小松島市立図書館

また次の点にご注意下さい。

・図書館広域利用の利用者カード申請は、各対象図書館へお申込みください。（北島町立図書館では他館の利用者カードは作れません）
・利用申請時には本人確認ができるものが必要となります。（広域利用加入館の間では必要な場合にのみ、利用者情報の相互提供を行う場合があります。ご了承ください。）
・貸出冊数、期間等は各対象図書館の定める利用規則等にしたがってご利用ください。
・各対象図書館で借りた本は必ず直接借りた図書館へご返却ください。

図書館・創世ホールからのお知らせ

北島町立図書館・創世ホール文化講演会
海野十三先生◎生誕125周年記念特別企画
大森望◎講演会
「海野十三、小松左京から『三体』へ－現代SF最前線－」

日時▶**２月12日㈰**
14時30分～16時（14時開場）
会場▶**３階多目的ホール　入場無料**

講師▶**大森望（おおもり・のぞみ）氏**

＊1961年高知市生まれ。
京都大学文学部卒業後、
新潮社入社。その後退職し
フリーとなり、様々な編集で、
多くの賞を受賞。
話題作「三体」三部作の共訳
も手がけている。

主催▶**北島町立図書館・創世ホール**

新しく入った本

■図書館に新しく入った本の一部をご紹介します。

《児　童　書》

●いもとようこ『**ゆきおんな**』金の星社
●ひろまつゆきこ『**かえりみちとっとこ**』岩崎書店
●マーカス・フィスター『**にじいろのさかなとおはなしさん**』講談社
●こてらしほ『**アニマルバスとわすれもの**』ポプラ社
●中村壱太郎『**狐忠信　見て聞いてまねして楽しむ歌舞伎絵本**』くもん出版
●林佳里『**たびするプリンセスとすてきなおたんじょうびパーティー**』JTBパブリッシング

《一　般　書》

●落合陽一『**忘れる読書**』PHP研究所
●朝井まかて『**鎌倉残影**』KADOKAWA
●『**御朱印でめぐる全国の絶景寺社図鑑**』地球の歩き方
●瀬戸内寂聴『**ほほえみがたり**』朝日新聞出版
●よしながふみ『**仕事でも仕事じゃなくても**』フィルムアート社
●誉田哲也『**妖の絆**』文芸春秋
●冲方丁『**骨灰**』KADOKAWA

図書館の休館日

２　月							３　月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	1	2	3	4	・	・	・	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	・	・	・	・	26	27	28	29	30	31	・

北島町民限定！　～読者プレゼント～

今年もはや２月ですね。２月は短いので計画的に過ごしていきたいですね。

さて、今月は、11月に中央公園にオープンした**ジェラート&カフェ「ミンナノテラスミオ」さんのジェラートおまかせセット**を**10名様**にプレゼントいたします。（冷凍便でお届けします）

チューリップ公園の近くにあるこちらのお店、お花が咲く時期にはぜひ訪れてみてください。また、こちらのジェラートもふるさと納税の返礼品に登場予定ですので、町外の方にもオススメいただけると嬉しいです。ご応募お待ちしております。

☆認知症に関するアンケート☆

（Ｑ１）認知症の相談窓口を知っていますか？

１．はい　　２．いいえ

（Ｑ２）認知症等によって行方不明になるおそれのある方が身につけている‘見守りシール’を知っていますか？

１．知っている　　２．聞いたことはあるが、詳しくは知らない

３．知らない

応募締切　２月28日㈫必着　※商品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。
応募方法　アンケートの回答と住所・氏名・年齢・電話番号を必ず記入のうえ、ご応募ください。
応 募 先
はがき　住所　〒771－0285　北島町中村字上地23－１　北島町役場　総務課　宛て
メールアドレス　kouhou@kitajima.i-tokushima.jp
電子申請ＵＲＬ　https://s-kantan.jp/town-kitajima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8981

北島町第５次振興計画のお話　第６回

前回に引き続き、「基本計画」について書いていきたいと思います。

「第３章　産業が活気づくまちづくり」では、

①農業、②工業、③商業、３つの活性化と、④雇用対策・勤労者福祉の充実について具体的取組を記載しています。

本町は空港や高速道路などに近く地理的に優位であり、その点を生かして産業を活性化させ、若者が未来に希望が持てる、元気で明るいまちを目指します。狭いまちであるため、農業と工業・商業との両立が課題ではありますが、農産品のブランド化、工業の近代化の推進、商工会と連携した地元商業の支援などを推進します。また、町内の魅力的な企業などをPRしていきます。

「第４章　健康でいきいきとしたまちづくり」では、

①健康づくりの充実、②地域福祉の充実、③子育て支援の充実、④高齢者福祉の充実、⑤いろいろな福祉の充実、⑥保険事業の充実の６つの主要施策について書かれています。

健康に暮らすことは最も重要なことのひとつですが、近年個人の暮らしは多様化し、様々な健康問題を引き起こす要因ともなっています。町では子どもから高齢者までを対象とした「健康きたじま21」に基づき、生活習慣病の抑制など健康づくりを推進します。加えて医療体制の充実、またコロナ禍の現状をふまえ感染症予防対策の強化を図ります。

また、町民の皆さまが笑顔で暮らせるまちを目指すため、子育て支援のための施策（例えば保育の充実や妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援）や高齢者福祉施策（フレイル予防や高齢者の通いの場の充実など健康寿命を延ばすための支援）、ひとり親家庭・障がい者・低所得者の方に対する福祉施策に取り組んでいきます。

最後に保険事業の充実として、国保・国民年金・介護保険の各種保険事業について適正な事業推進に努めます。

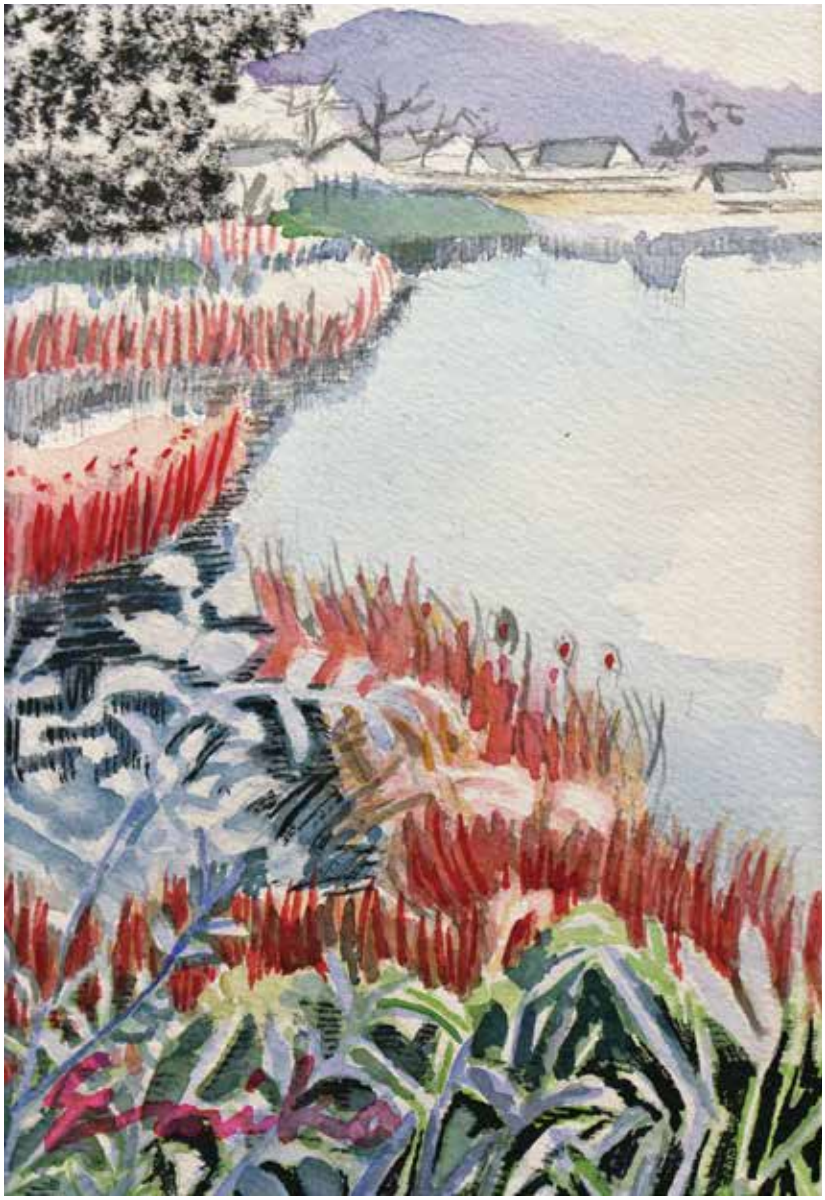
総務課　☎698－9801　FAX 698－3642

町報画廊

「川面」

高房　石井恵美子

眺めるたび違う表情を楽しめます。三ツ合橋から南へ向かっての水辺です。



おめでた

（12月届分）（敬称略）

三谷崇文　千尋
長女 **朱凛**　江尻
濵田健太　佳歩
長女 **怜杏**　鯛浜
大北慎也　可織
二男 **冬真**　鯛浜
後藤勝義　友里
長女 **衣知花**　新喜来
山田貴之　由理子
二男 **雛剣**　高房
尾形裕樹　あすか
二男 **奏飛**　鯛浜
田岡圭介　瞳
二女 **万和**　鯛浜

およろこび

（12月届分）（敬称略）

春藤瞭斗　鳴門市
吉村菜々穂　鯛浜
巻島大輝　鯛浜
鴻池美希　北村

編集後記

1月8日、北島町「はたちのつどい」が開催されました。

成人年齢が引き下げられ、18歳になったことから、全国的に「成人式」から名称を変更して、二十歳を祝う式典として実施されました。

振り袖やスーツ姿で集まった二十歳の皆さんはきらきらと輝いているようで、会場は華やかな雰囲気に包まれていました。

将来を担う若者の未来は希望に満ちあふれていますが、日本の現状は多くの問題を抱えています。そんな大きな課題のみならず、生きていれば個人的にも悩みはつきないかもしれません。ですが、悲しいことの後には幸せな時が必ずやってきます。

これからたくさん学んで、たくさん遊んで、おいしいものもたくさん食べて、いろんな場所へ旅行して、見たことのない景色をたくさん見てほしいと思います。

二十歳を迎えられた皆さんに、幸せな瞬間がたくさん訪れることを祈るとともに、これからもふるさと北島町を愛し続けてくれることを希望しています。